



自転車に乗るとき ヘルメット



自転車事故により、死亡したり後遺障害が残ったりする主な原因は、「頭部損傷」によるものです。自転車はもともと倒れやすいものなので、大切な子どもを守るためにヘルメットを着用させましょう。

ヘルメット・シートベルト

京都府の条例により、幼児(※)を幼児用座席に同乗させるときはヘルメットの着用が義務付けられています。

また、万一の事故や転倒に備えて、幼児用座席のシートベルトを確実に締めましょう。

(※) 小学校就学の始期に達するまでの子ども



子どもを乗せたまま離れない！

「ちょっとだから・・・」と子どもを乗せたまま、自転車から離れるのは大変危険です。絶対にやめましょう。



保護者自身が交通ルールを守りましょう！



一時停止場所では必ず止まって安全を確認しましょう。



反射材をつけると目立ちます！

早めのライト点灯を心がけて！

子どもの安全は大人の責任です！



車に乗るとき チャイルドシート

幼児の交通事故で最も多いのが、自動車同乗中の事故です。大切な子どもの命を守るために、チャイルドシートを使用しましょう。チャイルドシートの使用は、保護者の責任です。



いつでもどの席でも家族でベルト

家族全員がベルトを着用するとともに、幼児期からチャイルドシートに座ること、ベルトを締める習慣をつけることが大切です。



正しく取り付け、しっかり固定！

- 子どもの体格に合ったチャイルドシートを使用
- 必ず取扱説明書に従って、正しく取り付ける。
- チャイルドシートを前後に揺すり、緩みがないようにしっかり固定

緩みがないか確認しましょう！



取り付けミスを防ぐ「ISOFIX」

シートベルトを使用せず、専用の金具で、座席に固定するチャイルドシートです。これからチャイルドシートを購入される際は、ぜひ、検討してください。

両側に2箇所あります！

